

1. 巻頭言（戸所岩雄西日本区理事：彦根シャトークラブ）

ワイズ将来構想特別委員会では、今まで受け継がれてきたワイズの大切な歴史の上に、次代にあってもより良いワイズ運動が継承・展開できる為にとの強い思いで、ワイズが抱える課題に果敢に取り組み、議論し具体的行動を行っています。その柱となる『新生ワイズ起こし運動』の各部・各クラブの取り組みの状況などの情報を、すべてのメンバーに周知して頂くだけでなく、皆様からの意見を寄せていただき、開かれた委員会活動となるよう『新生ワイズ起こしニュース』を発行します。

メンバーの方が情報を共有するツールとしてだけでなく、自らの意見を発信する内容になることを願い、関心を持ちお読み頂きご投稿いただくことを期待します。

2. 新生ワイズ起こし運動「Q&A」

Q1. 新生ワイズ起こし運動のことをご存知でしょうか？

今、この西日本区では、ワイズ将来構想特別委員会が提唱した「新生ワイズ起こし運動」に力強く取り組みを始めていることを、皆さんはご存知でしょうか？



「ええー？」「少しは知ってはいるけれど、もうひとつ分からん？」とおっしゃる方のために、特別委員会では、このたび発行しました「新生ワイズ起こし運動ニュース」第1号のトップ記事として、新生ワイズ起こし運動への「Q&A」を掲載しました。

Q2. ワイズ将来構想特別委員会の誕生は？

日本区のワイズが東西両区に分離独立した1997年7月以来約20年、西日本区の現状が、著しい会員減少傾向にあり、それがまた高齢化を招いていることに気づき、「これでいいのかワイズメン！ほっとけない！」との思いを将来への危機認識として、2016年7月に設置されたのがワイズ将来構想特別委員会なのです。

Q3. 会員数推移からの危機認識とは？

では、会員減少傾向というのはどのような程度だったのでしょうか。

1997年7月の会員数 1952人（1クラブ平均24.1人）

2017年7月の会員数 1494人（1クラブ平均18.0人）

ほぼ毎年減少の結果、458人という大きな減少(-23.4%)でした。

残念なことに、この後もまだ減少が続いて、2019年7月の会員数は1439人となり、513人の減少(-26.3%)という結果に終わっています。この現象を会員の皆さん一人ひとりが、西日本区の危機として強く認識していただきたいのです。

Q4. ワイズ将来構想特別委員会のねらいは？

ワイズの危機的状況の打開には即効薬などではなく、20年を越える長きにわたる減少傾向に歯止めをかけ、発足時のワイズ力を取り戻し、さらなる発展に向かっての将来像を描くには、「新生ワイズ起こし運動」を立ち上げて、単年度制ではない継続性を重視し、かつ強い使命感を維持しうる特別委員会の設置が必要というわけであったのです。

特別委員会は通常委員に加えてEMC事業委員会・LD委員会・広報情報委員会など関連する事業主任等を拡大委員として迎えて共に活動しています。

Q5. 新生ワイズ起こし運動のこれまでの流れは？

2016年7月に発足した特別委員会は、全クラブへのアンケートや現状調査による情報収集を経て、2022年の国際ワイズ創立100周年・西日本区発足25周年に会員数2022人達成を目指した「西日本区の発展を希求するビジョンと基本計画」を作成し、理事通信や区報に掲載、運動イメージ図のナレーションDVDを製作して、部・全クラブに配付するなど広報に努めてきました。

西日本区ビジョン（ワイズの未来に向かっての理想像）
-誇りと情熱をもって社会に貢献する前向きで逞しいワイズ-
愛と奉仕のワイズ精神を基盤とし、会員相互に切磋琢磨して高め合い、楽しく付加価値の高いクラブ活動を展開し、誇りと情熱をもって社会の貢献に努め、内外から認知され評価される良質な奉仕クラブを目指したい。

その後は、それぞれに実状が異なる各部に運動の中核となっていたことを目的に、実働チームの編成をお願いしました。

委員会発足以来すでに3年を経た昨今では、事の重大性を理解していただいた各部が真剣に熱意をこめた活動へと前進しだしたところがあります。

Q6. これからのワイズ起こしは？

言うまでもなく会員一人ひとりの心と行動にかかっています。

西日本区が発足した1997年当時から見て、世の中の変革ぶりはどの領域においても激変していることを誰もが自覚しているところではありますが、こうした環境下にあっては、特別委員会や実働チームだけで動ける運動ではありません。

特別委員会は「新生ワイズ起こし運動本部」となって部の実働チームとの強い連携を図りつつ、2022年を目指して各部の状況に即して策定されるビジョンと発展策をもって、ワイズ起こし運動を展開していく決意であります。

当然ながら、各クラブにおいても独自のビジョンと発展策をもって、会員一人ひとりが本気になって、勇気と熱気を発揮し、根気よく「念ずれば花開く」の言葉を信じて、努力を重ねていただくことを心より願ってやみません。

Q7. 活発なワイズ起こし運動のために必要な活動資金は？

本年7月役員会にて念願としていたJWF資金から、本年度分として300万円を限度とした「新生ワイズ運動特別資金」が設けられました。

この資金の運用は、新生ワイズ起こし運動に取り組む区、部及びクラブへの活動支援に充てられ、具体的な活動及び事例としては次のようなことが挙げられます。

- ① クラブの質的向上のため、情報収集・研修企画・研修資料作成などに要した費用
- ② 社会への認知度向上のため、区・部レベルでの事業企画・広報実施に要した費用
- ③ 新クラブ設立や会員増強を推進するために要した活動費用
- ④ YMCAと協働し、クラブの活性化や会員の増強に繋がる活動に要した費用

支援金の申請手続きや支援金受領方法などについては、特別委員会が区事務所にお尋ねいただき、どんどんと積極的な活用をもって成果を上げていただきたく存じます。

●終わりに臨んで

部長やクラブ会長の皆様にはお手数をおかけしますが、会員への情報伝達の完全化と新生ワイズ起こし運動に対して熱意あるリーダーシップを発揮していただくことを切に願う次第であります。(K.M)

3. 新生ワイズ起こし運動スローガン決まる！

当委員会が会員へ呼びかけ、募集していた「新生ワイズ起こし運動スローガン」の応募作品19件を2回にわたる審査の結果次のように決定いたしました。

◎優秀作品：「ワイズ100周年！輝く歴史を未来まで！」

広島クラブ 金子 敏郎ワイズ

○次点作品：「君よ ワイズの風になれ！」

彦根シャトークラブ 戸所 岩雄ワイズ

上記お二人様ほか16名の応募くださった皆様に心より感謝申し上げます。

後日ささやかながら感謝品をお贈りいたします

(K.M)

4. 新生ワイズ起こしソング完成

YouTubeでお聞きいただけます。

<https://www.youtube.com/watch?v=-q-osCaNpdQ&feature=youtu.be>

部会等で一緒に歌いましょう！

新生ワイズ起こしソング

作詞・作曲 大野ベン

ワイズの力を信じ 手を取りあって
誇りと情熱をもって 未来へ歩き出そう

1. 勇気をもって 踏み出そう

私たちを待つ 人のために
熱気をいつも 絶やさずに
思いを 伝えよう

YMCAとともに 歩む私たち

世界中の仲間たちと 笑顔 交わしながら
ワイズの力を信じ 手を取りあって
誇りと情熱をもって 未来へ歩き出そう

2. 行う時は いつも本気

自分の力の かぎり
成し遂げるまで 根気よく
誠意を 伝えよう

YMCAとともに 歩む私たち

世界中の仲間たちと 笑顔 交わしながら
ワイズの力を信じ 手を取りあって
誇りと情熱をもって 未来へ歩き出そう

新生ワイズ起こしで 2022を目指そう

編集後記

ワイズの将来を思い描くのは、ワイズメンバー一人ひとりです。一人ひとりが思い描いた将来のワイズ像を語り合う中で、新しいワイズが見えてくると思います。

今回、「新生ワイズ起こしニュース」第1号が発行されました。ワイズ談義の中で、将来について、より多くの意見が集められ、新生に向けての歩みが一步一步確実になることを願います。(T.O)